

信篤(SHINTOKU)

# いちかわ

市川市議会議員 **松永おさみ**

後援会だより 第 9 号

事務所/原木1-22-16 電話・FAX 047-327-1470

<http://www.ryokufukai.net/>

六月  
議会

## 信篤二俣地区の道路 公園・治水を質す!

市川市議会六月議会は、六月九日から二十二日までの会期十四日間にわたり開かれ、市長提案の議案十七案を原案通り可決し、請願一件を採択、陳情二件を不採択とし、意見書五件を可決して閉会しました。

松永おさみは一般質問に登壇し、原木のタクト跡地に建設されるホームセンターに関連して、信篤・二俣地区のまちづくり、都市計画等々の問題を質しました。その概要をご報告します。

### H・Cコーナン市川店本決まり

原木のタクト跡地の利用計画が決まり、来春三月のオープンに向けホームセンターの建設工事が進んでいます。去る五月十二日建設計画説明会が熱心な質疑が行われ、約百二十名の方が出席して、敷地面積は八三、四八一㎡、店舗面積は二〇、七八七㎡、進出業種は家庭用品ホームセンター、食料品スーパー、家電売場、営業時間朝七時～夜十一時まで、駐車場の説明会席上で、松永が総括して質疑を行なうと約三百人を予定してあり、要望通り、今後は開業後も、定期的には自治会等周辺の方々と話し合いの場を持つこと、地域と協働して営業に取組む旨の了承を取り付けた。ご意見、苦情等は自治会長さんか松永までご一報下さい。一緒に問題解決に取り組んでまいります。

項の規定に基き、県知事による原案の提出し、掲載してあります。その内容は、

## ☆六月議会の一般質問

信篤・二俣地区のまちづくりについて

質問「都市計画マスタープランの指針と現実をどのように捉えているのか」

答弁「農地や教育施設、流通業務施設、資材置場等が混在している状況を踏まえ、憩い、学ぶ環境づくりとともに、基盤施設の整った良好な土地利用を誘導する。湾岸道路沿いは、工業、流通拠点として業務の振興を図る。」

質問「タクト跡地利用や原木西浜の土地区画整理事業が進む中で、地域の現状をどのように認識しているか」

答弁「大規模な住宅の退出を避けるため、事業者・県に働きかけコーナン市川店の出店計画となった。又、区画整理地区計画では、住居系や福祉教育系の建設を規制して、流通業務系の土地利用を誘導している。」

質問「今後、調整区域の土地利用をどのように誘導して、新たなまちづくりを進めていくのか」

答弁「原木・二俣の湾岸道路沿いは、工業流通業務地として、江戸川沿いは、余熱利用施設と河川敷の環境を活かしたスポーツ・レクリエーション活動となる土地利用、高谷・原木の北側部分は、教育・福祉施設が立地しているため、適切な事業手法により都市基盤や生活環境を整え、鉄道の利用性を活かした、調和のとれた市街地形成の土地利用を考えている。」

質問「都市マスタープランの見直しは」

答弁「五年毎に、環境変化等の状況を確認して、見直しの必要性を見極めたい。」

質問「道路問題について」

答弁「外環道路の用地買収、工事の進捗状況とモデル道路の整備の考えは、裏面に続く。」

質問「外環道路の用地買収、工事の進捗状況とモデル道路の整備の考えは」

答弁「裏面に続く。」

答 質  
問  
「用地取得は、県内全体では八十三%、市川区

問  
「二、五年から実施した北部・南部の工事用

道  
「十五年度から概ね完成している。高谷JCTの

橋  
「橋脚部の下部工事は完成している。モデル道

橋  
「橋脚部の下部工事は完成している。モデル道

路  
「橋脚部の下部工事は完成している。モデル道

質  
問  
「妙典架橋と都市計画道路三・四・十三号の新

答  
「妙典と高谷を結ぶ約一km、橋幅十四・五

質  
問  
「三・四・十三号は、用地を確保。二俣高谷線

答  
「ICを結ぶ一・三・六・八・〇m幅員二十mの道路は

質  
問  
「今後測量を行い、本年年度国の補助も決まった

答  
「二俣の太鼓橋北側に接する歩行者用道路の新設に

質  
問  
「北側の道路は、地域の悲願と聞いています。機

答  
「権者の意向を確認。歩行者用道路は、市内に

質  
問  
「関と調整する。歩行者用道路は、市内に整備

答  
「センターにも協力を願っている。県葛南地域整備

質  
問  
「信篤地域の公園面積は、市平均の三分の一

答  
「かな。高谷の旧法務局跡地の公園化と公園

質  
問  
「跡地設計画は、七・七の公園化を引き続き協議

答  
「として、今年度隣接の七・六の公園化を

質  
問  
「〇又、今年度内画整理事業に指し、四・五

答  
「田尻少年広場の代地確保は、四・四・五

質  
問  
「高谷三丁目地先の土地確保は、四・四・五

### 公園・スポーツ広場の増設について

信篤二俣地区連合自治会長と松永おさみが連名で県知事あて提出した意見書の写し(11自治会長の署名簿を添えて)

- (仮称) ホームセンター・コーナン市川店
1. 道路交通問題
    - (ア) 渋滞する車輛対策の徹底
    - (イ) 周辺生活道路への車輛進入防止の徹底
    - (ウ) ガードマンの適正配置・巡回パトロールの実施
    - (エ) 案内、注意看板の設置
  2. 雇用対策
    - (ア) 地元住民優先雇用
    - (イ) 高齢者、障害者の積極的雇用
  3. 地域との融合を図りたい
    - (ア) 治安、防犯対策の徹底に配慮し、関係する自治会との協力体制の確立
    - (イ) 周辺住民の生活環境を守ること
    - (ウ) イベント等の開催、地場物産の優先的採用
  4. 影響を受ける地元小売業者への支援策の強化
  5. 定期協議の実施
    - (ア) 地元自治会、住民との継続的、定期的協議の場を持つこと自治会からの要望、要請を最大限尊重し、誠意を持って話し合いの場に着かれない

信篤地区の治水対策について

質  
問  
「大雨のつど洪水が発生する地域への対応と洪水ハザ

答  
「ドマップの策定は、これら高谷川の改修、排水機場の

質  
問  
「整備調査を行い、これら高谷川の改修、排水機場の

答  
「参考にして貰うため、現在は窓口で問い合わせに

質  
問  
「に検討を進めるが、現在の説明対応を因って合

答  
「整備の優先度と周辺地域の整備は、市街化の状況からして、

質  
問  
「今後の検討課題とさせていただきます。市街化の状況からして、

答  
「クリンセンター温泉掘削終了

質  
問  
「開設が待たれる余熱利用の核となる、温泉を掘る工

答  
「が、四月二十一日に着工される順調に進行、一日二十

質  
問  
「の予定の千二百m掘るのに、一月の予定です。

答  
「も余熱利用のオ―ブンは、来年の十一月の予定で

質  
問  
「余熱利用のオ―ブンは、来年の十一月の予定で

答  
「含む。